

進路だより

第二号 笠田高等学校進路指導部 二〇一八年六月六日発行

一年生が大学訪問に

雨予報が出ていたもののなんと曇り空のまま持ちこたえた五月十八日(金)、一年生が大学訪問に行ってきました。クラス別に分かれて、関西大学、大阪経済大学、近畿大学、関西外国語大学、関西福祉科学大学、摂南大学、桃山学院大学、大阪産業大学、四天王寺大学と帝塚山学院大学の十のキャンパスにお邪魔しました。イメージだけでなく実際に大学を訪れ、自分の目で見て、体験したことは強く印象に残ります。そのときの驚きと発見、憧れの気持ちが伝わってくる感想文を紹介します。



☆

大学訪問に参加して、大学の敷地が広く、学生のために充実した施設や設備がしつかりあって、学生の夢を実現させることのできる場所だと思いました。そして、学科がたくさんあって驚きました。この訪問を通じて、僕は、自分の将来の夢が実現できるような勉強を頑張りたい、大学の資料を見て良い大学を探したいと思えます。

☆

その大学、その大学で学べることもわかったし、資格を取ることの難しさ(めっちゃ勉強しなきゃ国家試験には受からない)など大変なことも楽しいこともいろいろと聞けて本当に良かったです。自分も進路のことでたくさん悩むこともあると思うけれど、オゾンキャンパスにたくさん参加していろいろと考えていき



☆

法廷を再現した教室では、裁判のこともよく知れたし、寸劇も見られて楽しかった。です。英語が苦手だから、外国語大学は無理かなと思っただけで、英語を学ぶのは楽しそうでした。今のうちからしっかり勉強しておいて、後であせらないようにしたいです。

今回、大学訪問に参加してみても、大学とはどういう場所なのか、また関西大学と大阪経済大学の魅力について聞けたり、実際にキャンパス内をまわったりして、見て聴いて大学の良さを知ることができました。関西大学は全部で十三の学部があり、寮が四つもあるそうです。留学生とも交流でき、時間割は自分で決められます。大学の敷地はUSJと同じ広さで、大学内に博物館があり、図書館は地下にもあるそうです。体育館は去年リニューアルされていて、緑が多く過ごしやすいう環境だと思いました。学部選びで大切なことは、「おもしろそう!」と感じる気持ちだと教わりました。大阪経済大学は、「つながる力」を基本コンセプトに①ゼミナール、ZEMIER1グランプリでプレゼンテーションの力を付けたり、②新入生キャンプがあったり、③就職支援に熱心に取り組んでいるそうです。関大とは違い、歩いて四分で敷地の端から端まで行ける広さでした。大経大は、梅田から約二〇分の「都市型キャンパス」でした。他にも積極的にオープンキャンパスに参加し、今回の大学も視野に入れて進路を決めていきたいです。

☆

大学訪問は中学の時もあわせると二回目で、中学校の時はまだだやから関係ないという感じだったけど、高校生になったら模擬授業などがあって、より詳しく教えてもらい、あっ、もう近い将来のことなんだと感じた。私は今までに三校に行っただけで、どの学校も校風や施設、学科が全く違うので、今からきちん勉強して自分の行きたい所に行けるようにしようと思っ



六、七月の予定

- 六月六日(水) 進路LHR(一・三年)
- 学問系統別模擬授業(二年)
- 八日(金) 就職保護者説明会
- 九日(土) 三年総合学力マーク模試
- 一五日(月) 公務員模試
- 進学保護者説明会
- 一八日(月) ・二〇日(水) 三年生模擬面接
- 二七日(水) 〓七月三日(火) 期末考査
- 七月三日(火) 小論文・作文模試(三年)
- 七日(土) 総合学力記述模試(三年)
- 総合学力テスト(二年)
- 進路LHR(一・二年)
- 一一日(水) 進路LHR(一・二年)
- 一三日(月) 進学希望者小論文講座
- 第三回就職模試
- 第一回就職試験事前指導

この時期にすべきことは...

一年生は、クラブでの初めての大会を経験しました。遅くまで練習する忙しい生活になり、毎日があつという間に過ぎていったように感じる人もいるでしょう。一年生にとつての一学期の目標は、部活と学習の両立です。時間の使い方を工夫し、心身ともに健康でいられるようにしましょう。中学校の復習の要素が多かった中間考査とはちがいで、期末考査はよい高校での内容が中心になり、科目数も倍以上に増えています。範囲も広くなります。早くから計画を立て、必要な勉強量を確保しましょう。授業でわからなかったところはその日のうちに先生や友だちに聞いて確認し、スムーズに考査の学習に入れるようにしておきましょう。二年生は、クラブの中心となるためどうしてもそちらの方が優先になりがちですが、三年間で学習する内容が最も多いのもこの学年です。ここで手を抜くと三年生になったときに受験勉強に入る以前の基礎学力が付いておらず、やる気も失くしかねません。この二年生をどう過ごすかが「行きたい大学」に行けるか「行ける大学」にしか行けないかの分かれ目です。少しでもいいですから、自分にノルマを課して過ごしましょう。三年生では、これまで頑張ってきたクラブ活動も終わった人が多いでしょう。すぐ進路決定への行動を起こさなければなりません。進学では、AO入試のエントリーが始まっています。就職では、求人票の開示が始まります。自分のスケジューリングをチェックし、それまでにどんな準備(募集要項の取り寄せ、出願書類や日程の確認、面接練習、志望理由書の書きなど)をしなければならぬかを常に意識して行動しましょう。それと並行して、次の定期考査には万全の態勢で臨めるように、この先は学習あるのみ!

